

CSR Report

CSR Report

2024



ISSEI 街と暮らしを考える。
一誠商事株式会社

茨城エコ事業所登録



環境問題およびエコ活動への取り組みの評価最高ランク「A A A」が付与されました



この制度は、事業所の規模や業種等に関わらず、環境にやさしい取り組みを行う事業所に対し茨城県が「茨城エコ事業所」として登録、その取り組みを広く県民に紹介するものです。エコ事業所登録にはレベルごとに「必須」、「基本」、「発展」の3区分で取り組み内容が定められており、AAAの取得には「必須」ですべて、「基本」で5項目以上（18項目中）、「発展」で4項目以上（19項目中）の実施が必要となります。

今後も環境に配慮した取り組みを続けてまいります。

使用済切手寄付



貧しい国の人々の命を守る、子どもたちの未来を守る、教育への貢献、地域貢献



消印が残るように切り抜かれた切手 1kg を、『認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会』に寄付した場合、BCG ワクチン 75 人分を子どもたちに届けることができます。また、社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 ボランティアセンター に寄付した場合には、茨城県社会福祉協議会で整理した後回収業者を通して換金し、県内のボランティアサークル、NPO 団体、任意団体等の活動費として助成をしています。

エコキャップ運動

『認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会』

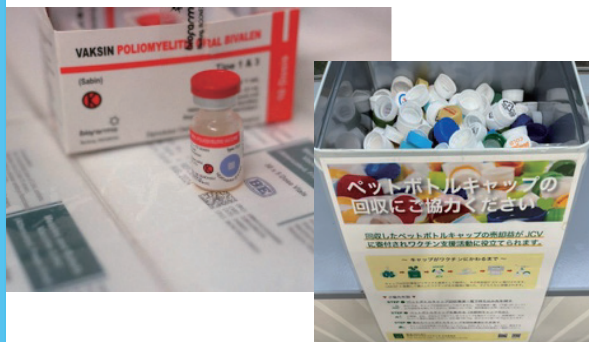


貧しい国の人々の命を守る、子どもたちの未来を守る、プラスチックの廃棄削減、二酸化炭素排出削減



ペットボトルのキャップを回収し、そのリサイクルで発生した収益を発展途上国の子ども向けワクチン代として寄付することを掲げた運動です。具体的には、ペットボトルキャップ 800 個を燃やすと、二酸化炭素が 6,300 グラムも発生しますが、回収し、リサイクルすることで、ポリオワクチン 1 人分になります。

リサイクルの促進とあわせて貧しい国の子どもを助けることができます。



農業事業の推進

―誠商事アグリ事業部を新設し農業に参入―



不動産業を通じて「住」の分野に加え「食」の分野においても貢献して参ります



土地を扱う企業として、地域が抱える離農などの問題の解決にも貢献していきます。

耕作地として阿見町吉原に約 1 万平方メートルの土地を賃借し、サツマイモの栽培を開始。あまはづき・栗かぐや・べにはるか・ベニアズマの 4 品種を植え付け、将来的には耕作地や栽培品種の増加など、事業の拡大をめざしていきます。収穫した作物は JA などを通じて販売したり、取引先企業への贈答用や地元小学校への配布、芋ほりイベントなどで地域とのつながりも生み出していきます。



★収穫したサツマイモ約 160 本を、つくば市内の「つくば香風寮」・土浦市内の児童養護施設「窓愛園」の 2 か所へ寄付いたしました。



「つくば香風寮」



「窓愛園」

使用終了パソコン約 80 台を寄贈



当社で使用終了したパソコンやサーバー約 80 台を「特定非営利活動法人明豊会さくら学園」へ寄贈

情報漏えい防止のため、パソコン内部の記憶装置はつくば本社内で取出し、物理的破壊が行われました。



キッズハウスプロジェクト『一誠商事＆筑波大学附属病院』



★遠方から来院する小児患者さんやご家族に、精神的な安らぎとプライベートな空間を提供



陽子線治療に代表される筑波大学付属病院の先進的な治療を求めて、遠方より来院する小児がん患者さんとそのご家族に対し、病院近接の滞在施設を低価格で提供。先進医療と滞在施設を通じて小児がんと闘う子どもたちを応援する、筑波大学附属病院と一誠商事による共同プロジェクトです。
治療を必要とする患者さんの地理的・経済的なハードルを超えたスムーズな受入れ体制を整え、遠方の患者さんやご家族にとり、精神的・経済的な不安を解消するものとなるよう積極的な運用を行っています。



つくば SDGs アワード 2022
「つくば SDGs 部門」大賞受賞



★筑波大学附属病院にて心臓移植を待機していた小児患者家族の支援活動に協力

筑波大学は定例の記者会見にて重い心臓の病気のため、補助人工心臓装置を付けて筑波大学附属病院で心臓移植を待機していた小児患者が昨年、都内で移植手術を受け、現在は順調に回復していることを発表しました。

当社は、この患者ご家族への支援活動に協力いたしました。
3年以上にわたる待機期間中、ご家族は自宅を離れ、病院での長時間の付き添いを余儀なくされました。そのような状況下で当社が提供する「キッズハウスプロジェクト」を利用いただくことで、付き添いの合間に休息を取ることが可能になりました。(2025 年)

◀ 筑波大学附属病院プレスリリース



「キッズハウスプロジェクト」は、もともと陽子線治療を受ける小児がん患者さんとそのご家族を支援するための取り組みです。
今回、心臓移植を待機する患者のご家族にも一時的に利用いただけたことを、当社としても大変うれしく思っております。

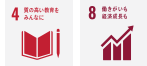
☆LuckyFM 茨城放送の報道特別番組「命のボタン・子どもの心臓移植は今」におきましても、当社の活動について触れていただきました。(2025 年)

子ども参観を開催

夏休み特別企画『子ども参観日』を開催



オリエンテーションの後、不動産業界や会社の説明を行い、営業部署・管理部署を回り、社長やたくさんの社員と名刺交換を行いました。
このイベントは、子ども達に親の職場や働く姿を見せることで、親の仕事への理解を深めたり、家庭内でのコミュニケーションを向上させること、子どもの職業観を育むこと、また社員間の相互理解を深めることなど、ワークライフバランスの推進により働きやすい環境づくりに繋げることを目的としています。(～2023 年)



職場体験を実施

中学生 2 名が職場体験



社員が不動産とはどのような仕事を説明。次に実際に賃貸をしている物件へ行きお客様になったつもりで物件案内を体験しました。不動産の仕事に興味を持ち将来の選択肢の一つになることを期待しています。(～2023 年)



ISSEI LOUNGE の開設



勉強・テレワーク・気分転換などにご利用いただける会員制ラウンジを開設



開館時間は午前 9 時～午前 0 時で、回数制限もありませんので、学生さんの勉強や仕事帰りなどにも、コワーキングスペースの相場より安くご利用頂けます。
また、個室防音ブース「テレキューブ」が設置されているのでオンライン面接やミーティングも可能です。電子レンジ、高速 Wi-Fi、インクジェットプリンター、ウォーターサーバー、電源完備、飲食持ち込み OK となっており長時間利用も可能。安心してご利用いただける環境づくりを心がけています。



スポーツ支援

一誠商事では、さまざまなスポーツ支援を行っています。地域社会とのつながりを大切にしながら中長期にわたって応援を続け、スポーツ界の発展に貢献しています。

茨城ロボッツ
ブルースポンサー LED リボンビジョン



筑波大学蹴球部
CLUB パートナー
ユニフォーム



水戸ホーリーホック
ジュニアチームビブス



つくばユナイテッド Sun GAIA
ユニフォーム
スポンサー



つくばFCレディース
横断幕



筑波大学ラグビー部
練習用Tシャツ



筑波大学蹴球部のライブ配信に参加

筑波大学蹴球部の部員のみなさんが、SNSを通して24時間ライブで配信をしながらサッカーボールをバトンとし、つくば市の名所や蹴球部の協賛企業を巡る「24時間シュウキュウリレー！繋ぎます、みんなの想い」1日目に参加しました。

2024シーズン最後のホームゲームが行われるのを前に、つくば市の魅力を多くの人伝えられるようにと行われた今回のライブ配信。

筑波大学蹴球部の公認パートナーとして活躍を応援しています。頑張れ！筑波大学蹴球部！



健康経営の取り組み

「健康経営優良法人 2025（中小規模法人部門）」の認定

2025年3月、「健康経営優良法人 2025（中小規模法人部門）」に認定されました。



当社は、社員が心身ともに元気に働ける会社を目指し、下記について取り組んでいくことを宣言します。

- ★ 健康診断の受診や保健指導の利用を推進します。
- ★ 健康づくりに関する情報を発信します。
- ★ 健康づくりを促す職場の環境整備に努めます。



アダプト・ア・パーク「つくばイクシバ！」

アダプト・ア・パークとは市民の皆様が「里親」となって、公園を「養子」として見立て、公園を我が子のように愛情を持って世話（清掃・除草など）をするプログラムです。

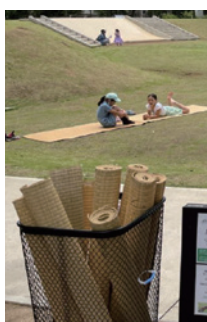


竹園西広場公園の芝生維持管理を行うボランティア団体「つくばイクシバ！」の活動に参加



つくばイクシバ！

つくば市の「アダプト・ア・パーク」に登録されている竹園西広場公園の芝生維持管理を行うボランティア活動を、2020年6月に設立し、現在も活発に活動しています。つくば市は芝生の名産地として知られており、この活動を通じて地域の魅力を広く知っていただきたいと思います。どなたでも参加可能なこの活動は、地域住民主体の公園芝生育成ボランティア団体「つくばイクシバ！」が運営しており、「アダプト・ア・パーク」の指定を受けています。質の高い芝生の管理を行うだけでなく、住民同士のコミュニティの醸成にも力を入れています。



＊第1回つくば市緑の表彰において、つくばイクシバ！が【市長賞】を受賞しました

記念品として授与された看板は、公園に設置いたしました。この表彰は、「みどり」を活用して快適で地球に優しい生活環境の創出を推進することを目的としており、緑化や清掃活動を通じて公園などの公共施設の保全および景観の向上に取り組んでいます。また、地域の環境や社会に貢献している企業として、当社も表彰されました。（2022年）



「つくばイクシバ！」第12回世界のつくばで盆踊り2024に出店



一誠商事が運営サポート企業として参画している「つくばイクシバ！」が、『第12回世界のつくばで盆踊り2024』にてイクシバ！くじの出店を行いました。当社がスポンサーとなっている、つくばユニテッドサンガイアの選手紹介や挨拶も行われ、盛り上げをみせていました！

「つくばイクシバ！」一誠商事アグリ事業部の畑にて芋ほりイベント開催



アグリ事業部が管理をしている阿見町のサツマイモ畑で芋ほりイベントを開催しました。



「つくばイクシバ！」に参加いただいているご家族をお誘いし、皆様に思い思いの時間を楽しんでいただきました。この芋ほりイベントは今後も毎年実施する予定です。（2023年）

ネーミングライツ

土浦市市民運動広場（土浦市佐野子町 260）ネーミングライツ（命名権）を取得



2019年3月22日に土浦市役所にて契約書取交し式が行われ、2019年4月1日より愛称名「ISSEI一誠商事市民運動広場」となりました。看板にライトを設置し、暗い夜道に明かりを灯しています。このネーミングライツ費用は、運動公園の維持・管理費に充てられています。



企業版ふるさと納税

土浦市に「アルミ製スポーツベンチ」62台を寄付

当社は、2022年9月に創業50周年を迎えました。創業の地である土浦市への恩返しとして企業版ふるさと納税を活用し、アルミ製スポーツベンチ62台を寄付しました。ベンチは命名権を持っている「一誠商事市民運動広場」に設置。老朽化していたベンチを一掃したことにより、市民の憩いの場やさまざまなスポーツなどに安心して活用されるようになりました。（2022年）



冷暖房温度の適正管理

地球温暖化防止、夏場のエネルギー消費削減



環境省が地球温暖化対策の一環として平成 17 年から推進しており、当社も節電対策及び地球温暖化防止に貢献するため取り組んでいます。
実施期間は 5 月から 10 月まで、冷房設定温度は原則 28℃、又はドライ設定として熱中症予防の観点からも無理のない範囲で室温管理の取組みをしています。



コピー用紙 裏紙使用



当社では、提出書類以外には、コピーミスや不要の FAX などの裏紙を使用しています。
また、ペーパーレスに向け DX 化を進めています。



留学生や外国人のお客様への入居支援



留学生、外国人向けのホームページを公開し、英語、中国語でお部屋探しを支援しています。



献血活動



一誠商事つくば本社駐車場に献血カーを招き 1 人 400ml の献血に協力しています。
弊社社員の他、周辺企業様にもご協力いただいております。(～ 2023 年)



インターンシップ学生の受け入れ

今まであまり知らなかった不動産業界と一誠商事に興味を持って頂くため、業界研究、社員交流会、職種研究、企画・商品開発、営業 (個人向け新規開拓メイン)、営業 (個人向け既存顧客メイン) などを体験していただきます。



職場見学を実施

「町たんけん」への協力の一環として、職場見学を実施

みどりの学園義務教育学校 2 年生がみどりの支店、竹園西小学校 2 年生がつくば本社で社員への質問や施設の見学などを行いました。

当日参加してくれた竹園西小学校の 2 年生とみどりの学園義務教育学校の 2 年生の皆さんより、お礼のお手紙をいただきました。興味深く楽しんでいただけたとのこと。社員一同嬉しく思います。



いばらき Kids Club・iPASS カード加盟店

いばらきに住む子どもとカップルを応援

2019 年 4 月にいばらき Kids Club・iPASS カード加盟店となりました。
店頭にていばらき Kids Club はカードで提示、iPASS はカードもしくはアプリで提示で一誠商事オリジナルサランラップを 2 本進呈しています。



地域情報メディア運営



2023 年よりつくばエリアのグルメ、ショッピング、レジャー、見学・体験など情報を発信しています。
Instagram のフォローも増加中です!



女性が輝く優良企業



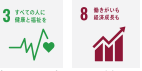
女性が輝く優良企業制度『3つ星』認定および受賞



「女性活躍推進」「ワーク・ライフ・バランス推進」「子育て支援」の3分野にバランスよく取り組んでいる企業を優良企業として認定する制度です。
認定企業 15 社中 8 社が三つ星。中でも当社は茨城県内の不動産会社で唯一の三つ星を獲得しています。
当日の表彰式では、今年度唯一 3 つ星認定を受けた企業として受賞企業を代表し「先進企業の取り組み紹介」について登壇いたしました。(2018 年)



ストレスチェックの実施



セルフケア（一人ひとりが行う自身の健康管理）のさらなる充実化および働きやすい職場環境の形成を目的に、労働安全衛生法に基づき、産業医（医療法人社団青洲会神立病院 関山先生）および保健師を実施者としたストレスチェックを行っています。
必要に応じ産業医との面接推奨など実施するなどし、メンタルの不調者の防止や、働きやすい職場環境づくりを目指しています。
※対象者：全社員（嘱託社員・パート含む）

散髪ボランティア事業への協賛



茨城県立つくば特別支援学校の子どもたちのための散髪ボランティア事業への企業協賛



つくば特別支援学校PTA ISSEI 一誠商事株式会社

散髪ボランティア事業では、専門的な技術と温かい心を持った理美容師が特別支援学校を訪れ、障害のある子どもたちの髪の手入れを行います。
障害のある子どもたちにとって、通常的美容院での散髪は難しい場合があります。美容と健康は個々の児童・生徒の心の健やかな発達に大きく寄与する要素があり、清潔感や快適さを保つことが、自己表現や自己肯定感の向上にもつながることが期待されています。
この活動に協賛し、ボランティア事業を支えてまいります。(～2023 年)

『第 9 回水戸黄門漫遊マラソン』への協賛



当社は「第 9 回水戸黄門漫遊マラソン」に協賛いたしました。
この大会は、地域の魅力を発信し、健康づくりを促進するイベントとして多くのランナーに親しまれています。当社は今後も、スポーツを通じて地域の皆さまに笑顔と健康を届ける活動に積極的に取り組んでまいります。

A E D の設置



社員やお客様、入居テナント様および周辺住民の皆様のため、万が一の備えとして、つくば本社第二 ISSEI ビル（つくば市竹園 2 丁目 2-4）1 階と、第四 ISSEI ビル（つくば市竹園 2 丁目 6-12）1 階に A E D を設置しています。



『子ども&レディースを守る 110 番の店』に協力



当社は、宅建協会が推奨する「子ども・レディースを守る 110 番のハトマーク店」に加盟しています。この制度は、子どもが「誘拐や暴力、痴漢」など何らかの犯罪の被害に遭ったり、遭いそうになった際に助けを求めてきた時、その子どもを保護し直ちに 110 番通報などを通じて警察に連絡することで、地域全体で安全を守るボランティア活動です。対象は、幼・小・中学生に限らず高校生や女性・高齢者も含まれています。



『まつりつくば 2024』への協賛

当社は地域文化の発展と交流を支援するため、本年も「まつりつくば 2024」に協賛いたしました。本年は、迫力ある「豊田将基と踏竜の旗」のねぶたに当社の電飾看板が掲出され、祭りの華やかな雰囲気づくりに貢献しました。



『つくば世界こどもシアター 2024』への協賛

当社はこどもたちの心と想像力をはぐくむ活動に賛同し、劇団ラ・バラッカ「さかさま〜小さなこどもたちへ贈る言葉のないお芝居〜」に協賛しています。
シンプルな舞台美術と卓越したパフォーマンスで、0 才から大人まで観る者の想像力を刺激する、ユーモラスで心温まる言葉を用いないお芝居です。



『令和 6 年能登半島地震復興支援 チャリティコンサート』への協賛

2024 年 10 月 27 日（日）、石川県立音楽堂にて「令和 6 年能登半島地震復興支援 チャリティコンサート」が開催されました。本コンサートは、今年 1 月に発生した能登半島地震、さらに 9 月の水害により甚大な被害を受けた能登地域の復興を支援する目的で行われ、当社も協賛いたしました。
音楽を通じて、被災地の皆さまやご来場の方々が心安らぐひとときを過ごしていただけたなら幸いです。今後も地域社会への貢献を続けてまいります。



『TSUKUBA 福祉機器展 2024』への協賛

当社は「TSUKUBA 福祉機器展 2024」に協賛いたしました。
このイベントは、福祉機器の技術やサービスを広く知っていただくことを目的に、幸和義肢研究所様の主催で毎年開催されています。
全国の福祉メーカーによる最新機器の展示や体験、相談、ワークショップなどを通じ、楽しみながら福祉について学べる貴重な機会です。



『TSUKUBA HEARTBEAT FESTIVAL』への協賛

THFes. は、こどもから大人まで幅広い世代がエンタテインメントや芸術に触れる機会を提供するイベントです。
つくば市では、子育て世帯の増加に伴い、家族で楽しめるイベントの充実が求められています。当社はその考えに賛同し、今後もこのような取り組みに積極的に協力してまいります。

